

宮城県内の道路メンテナンス年報をとりまとめ

～道路構造物の現状や道路メンテナンスの取り組みを情報発信～

「宮城県道路メンテナンス会議」は、社会的課題である道路インフラの老朽化対策について、県内の道路管理者が連携して定期点検や長寿命化の促進と技術力向上、情報提供を図るなどの取り組みを行っています。

今般、点検の実施状況や点検後の措置状況、道路メンテナンス会議の取り組み等について、『宮城の道路メンテナンス概要』としてとりまとめたので、お知らせします。

<ポイント>

- 県内全道路管理者（国、高速道路会社、県、市町村等）の管理施設数、点検結果等を初公表
- 橋梁、トンネル、道路附属物等における5年に1度の近接目視による点検のうち、平成26年度以降の4年間の点検結果を公表
 - ・ 早期または緊急に措置を構すべき橋梁（判定区分Ⅲ・Ⅳ）の割合は、約1割
 - ・ 上記橋梁のうち、平成26～28年度に点検を実施した橋梁における修繕に着手済みの割合は約3割

点検結果等を踏まえ、各道路管理者が計画的なメンテナンスを実施するとともに、宮城県道路メンテナンス会議として、着実に進捗するよう支援してまいります。

<発表記者会：宮城県政記者会、東北専門記者会>

<問い合わせ先>

宮城県道路メンテナンス会議事務局

- 国土交通省東北地方整備局仙台河川国道事務所

保全対策官

のなか
野中 わたる
渉

TEL 022-304-1811（直通）

- 宮城県土木部道路課

技術副参事兼技術補佐（総括担当） さいとう
齋藤 かずしろ
和城

TEL 022-211-3160（直通）